

▶ 防災は日頃の備えから! ▶ 知識を身に付け防災力をアップ! ▶ お客様にもご案内しましょう

今月のテーマ

防災に関する ピクトグラムの意味を知ろう!

1 964年の東京オリンピックで生まれたピクトグラム(図記号)は、文字・言語によらず情報を伝える手段として様々な人が利用する公共施設や観光施設等で広く掲示されています。今回は、避難所等で掲示される災害・防災に関するピクトグラムを紹介します。

■ 避難場所・避難所のピクトグラム

2016年3月にJIS(日本工業規格)で「災害種別避難誘導標識システム」が制定され、全国統一のデザインになりました。



緊急避難場所
発災時に一時的に避難する場所



避難所
災害により家に居住できない人を一時的に滞在させる施設のこと



津波避難場所
津波からの避難先となる安全な場所や高台



津波避難ビル
津波からの避難が可能なコンクリート造3階建て以上のビルを指す

■ 災害のリスクを知らせる「災害種別図記号」

どの災害に適用できる緊急避難場所や避難所なのか併記して掲示します。



津波・高潮



洪水・内水氾濫



崖崩れ・地滑り



大規模な火事



土石流

ひなばしよ 避難場所
Evacuation area

さんぎょうかいかん 産業会館
Industrial hall

▲ 掲示の例